

## 横断歩道がない場所 タンクローリーにひかれ、自転車の女性死亡

2016年7月12日(火)22時49分

12日午前7時前、静岡県の県道で直進していたタンクローリーが道路を横断していた自転車と衝突しました。警察によりますと自転車に乗っていた近くに住む介護福祉士の女性(56)がタンクローリーにひかれ、全身を強く打ちその場で死亡が確認されました。警察は、タンクローリーの運転手の男性容疑者(62)を過失運転致死の疑いで現行犯逮捕しましたが、容疑者は、容疑を認めているということです。現場は、横断歩道がない県道で、警察が詳しい事故の原因を調べています。

交差点 信号が、「青」に変わった！ チョット待て！ もう一度、安全確認しよう

バックは、『カメが歩くスピードの気持ちで！』

車間距離を十分に！ 追突を未然に防止

子供・高齢者は、動く赤信号！

## 平成28年度 夏の交通安全運動

平成28年7月11日(月)～7月20日(水)

- 飲酒運転・居眠りなどの観光・レジャー型の交通事故防止
- 子どもと高齢者・自転車・二輪車の交通事故防止
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用

## 横断歩道や信号機はなかった ひき逃げ 横断中の女性が意識不明の重体

◇もしも、もしも、もしも、・・・のときは・・・まず、救護◇

2016年7月12日10時48分

11日午後11時ごろ、大阪府の府道で、道路を歩いて横断中の女性が車にはねられた。女性は頭などを強く打ち意識不明の重体。車は逃走し、警察が道交法違反(ひき逃げ)容疑で行方を追っている。同署によると、現場は4車線で横断歩道や信号機はなかった。女性は20代とみられ、先に道路を渡った知人男性2人が「ドン」という音で振り返ると、女性が頭から血を流して倒れていたという。

## 国交省、貸切バスの処分基準改正、重大事故で一発アウト すべての運行管理者に対し、運行管理者資格者証の返納を命じる規定

2016年7月12日(火)

国土交通省はこのほど、貸切バス事業者に対する行政処分基準を改正した。同省の「軽井沢スキーバス事故対策検討委員会」が6月に取りまとめた事故再発防止対策において、「事業許可取消処分の対象範囲の拡大」を盛り込んだことを踏まえたもので、重大事故を引き起こした事業者については、累積違反点数に関わらず、事業許可を取り消すことなどが可能となった。

具体的には、「一般乗合旅客自動車運送事業者及び一般貸切旅客自動車運送事業者に対する行政処分等の基準について」の内容の一部改正。甚大な人身被害をもたらす重大事故を引き起こした事業者に、悪質な法令違反が認められた場合には、個別の情状を十分かつ総合的に勘案した上で、事業許可の取消処分をおこなえることとした。

あわせて「道路運送法に基づく運行管理者資格者証の返納命令発令基準等について」の一部も改正。事業許可の取消処分を受けた事業者について、運行管理に係る悪質な法令違反が認められた場合、運転者が所属する営業所で選任されたすべての運行管理者に対し、運行管理者資格者証の返納を命じる規定を設けた。ただし、法令違反にまったく関与していないことなどが証明された運行管理者については対象外とする。

## 高さ1.5mの三脚から転落、頭を打って死亡

庭木せんてい中に転落死亡

バランスを崩して転落？ ヘルメットを着用していなかった

◇高さ1.5mは、荷台の高さとほぼ同じです◇

◇荷台の上はもちろん、ハウス、トイレ、脚立からの転落に注意しましょう◇

2016年7月12日(火)9時40分

11日午前11時半ごろ、富山県の民家で庭木の剪定を行っていた、造園業の男性(67)が登っていた三脚の高さ1.5メートルの地点から、コンクリート製の『たたき』に落下しました。男性は『たたき』の角に頭を強くうち、およそ2時間半後に搬送先の病院で死亡が確認されました。近くに住む人などによりますと、事故当時、男性は、ヘルメットを着用していなかったということです。警察は、男性がバランスを崩した可能性があるとみて、造園業者や近くの人から話を聞くなどして調べを進めています。

## 重機に頭挟まれ作業員死亡

解体用のバックホーの先端部分が・・・作業中に閉じてしまった

2016年7月12日(火)23時10分

12日午前10時35分ごろ、滋賀県のビル解体現場で、解体作業員の男性(65)が、建材をつかんで破碎する重機の先端部分に頭を挟まれ死亡した。警察によると、男性は廃材を入れた袋を重機の先端部分にひっかけて、輸送車に載せる作業中だった。開いていた先端部分が、作業中に閉じてしまったという。